

広報



# しうら

村の世帯と人口  
(10月1日現在)

世帯数	1,085
人口	4,701
男	2,319
女	2,382



## 脱穀作業大忙し

○：秋も深まるにつれ、脱穀作業がたけなわとなってきた。

○：農産米生産を合いことばに春から丹精をこめての々米づくりだったが収穫となればやはり、まだまだ島立乾燥が多く関係者をヤキモキさせている。

○：機械乾燥にたよる傾向にあるこのころだから、しかたがないともらず人もいる。しかし、自然乾燥に優る方法はないという。

○：また、脱穀後のワラ焼きは、公害につながるばかりでなく、水田の地力を低下させるなにつよいところがない。

○：ワラは堆肥として、来年の々米づくり々に役立たせることが肝心だ。産米の上位等級の獲得にもなるのだから。

農家の主婦も脱穀に懸命だ。  
—木田地区で写す—



10 下旬号  
No.73



真剣に討議が行なわれた全体会議

# 第11回青少年のしあわせを守り 教育を高める大会

## ～四分科会で活発な意見交換～

第十一回青少年のしあわせを守り、教育を高める大会は、九月十四日勝元小学校で開かれました。大会は「あすを築く若い力を伸ばそう」のスローガンをかけて、四分科会で真剣に討議されました。終わってから、県青年の会所長、長谷川方先生の「青少年の健全育成と家庭教育」と題しての講演があり、参加者に深い感銘をあたえました。

討議は四つの分科会に分かれて「青年の意欲を高めるためには」「子どもの意欲を高めるには」「子どもの健康といのちを守るために」「PTA活動を高めるには」などのテーマを取り組み、真剣に話し合われました。このなかで「青年団に対する

る助成や援助がない。だんだん有名無実化してゆく青年団活動とその除では村民が青年団に大きな期待をかけている。だからもっと青年団活動を理解してほしい。また「意欲的で創造的な子どもを育成し、現代教育の大きな課題である。したがって新しい児童観に立つて家庭教育を総点検してみる必要がある」「PTAは第一に自分を高め、第二に子どもをどのようにしたらよいか、それぞれの考えを出し合いながら進めていくことに接点がある」など活発な意見が交換されました。

## 三和佐市郎さんら四人を表彰

なお、大会に先き立ってこれまで地域のために功勞のあつた四人のかたがたが表彰をうけました。受彰者とそのおこな功績はつぎのとおりです。

▽三和佐市郎（相内） PTA会長として、PTA活動の伸長と学校環境整備に努力するとともに青少年の育成にも貢献した。

▽奈良しづ江（太田まゐる会長） 部署では常に指導的立場にあり、婦人の地位向上、子どもの非行防止、教育の振興に献身的な努力をした。

▽本荘勉（十二） 長年秋の火災予防運動は三十一日から十一月十日まで、二十一日間行なわれました。

## 秋の火災予防運動

21、11月10日まで

### 焼いて泣くより、笑って予防

火災予防は一人ひとりの自覚と責任が必要ですが、とくにつぎのことに、注意

難に耐えながら子どもの養育に努めよう。

▽ふろ、ストロブの煙突に破損がないかどうか、注意し、完全にふろをつける。  
▽ストロブ等の取り扱いは完全に処理し、寝る前にもう一度たしかめる。  
▽石油ストロブは①燃えているときは油を補給しない②火のつきは油を保持しはこばない。  
▽老人、子ども、病人は階下に寝せる。



## 年金保険料の免除手続 きをお知らせください

国民年金保険料の免除をうけたいのですが、その手続きをお知らせください。（太田地区・一主婦）

答 免除には、生活保護法による生活扶助を受けている人など、法律で定めている事情に該当すれば、届け出をするだけで免除する場合と納めることができない事情を申請して免除を受ける場合の二通りがあります。

保険料を納めることができない事情を申請して免除を受ける人は、役場に備え付けてある申請書にハンを押し、国民年金手帳を添え村長を経由して社会保険事務所長に出せば、免除基準に該当した場合には承認されることになっています。生活による扶助をうけている人などは、その事実のあつた日から十四日以内に届けてください。

# 戦傷病者遺族等援護法一部改正

## 障害年金86%増額

戦傷病者戦没者遺族等援護法の一部が次のように改正になりました。全文を掲載できませんので、くわしくは民生厚生係でおたずねください。

▽障害年金と障害一時金の額が、これまで十月分から八月まで増額になりました。

▽戦傷病者の配偶者についての扶養親加給は、これまで十月分から二万四百円に増額になりました。

▽遺族年金と遺族給与金の額が十月分から、これまでの額の二五・三%、来年一月分から三八・二%増額されます。

また、準軍属関係の遺族給与金の額は、軍人、軍属関係の遺族年金の八〇%でしたが、十月分から九〇%に引き上げられました。

▽陸海軍部内の有給軍属が昭和十二年七月七日まで昭和十六年十二月七日までの間に本邦、樺太、千島列島、朝鮮、台湾において勤務に当たり、傷病にかかり、不具廃疾の状態にある場合は障害年金等を、死亡した場合は遺族給与金等を支給されます。

## 第19回 NHK青年の主張

### コンクール原稿募集

NHKでは、第十九回「NHK青年の主張」原稿募集しています。ふるって応募ください。

▽参加資格：昭和二十二年一月十六日から昭和三十三年四月一日までに生まれたかたで性別・職業・学歴を問いません。

(課題)

A、地域社会とわたし  
B、わたしの父親論  
C、わたしの海外体験  
D、わたしの選んだ道  
E、青年として訴えたいこと

▽原稿締切：十一月六日 まで

▽応募方法：五つの課題のうちから一つを選び、四百字詰原稿用紙三、四枚程度に、意見をまとめて、NHK弘前放送局、青年の主張係まで送ること。

このコンクールは府県大会、地方大会、全国大会に分かれており、まず原稿の審査を通したかたを、NHKの各放送局に招いて、府県大会を行ない、代表一名を決定する。そして地方大会は全国一〇地方により代表を決定し、全国大会は各地方の代表により、明年一月十五日(成人の日)NHKホールで開く。

## 一家平安



## 交通安全

### わたしの発言



### 急な飛び出しは事故のもと

駒元小学校六年 葛西 孝美

私が六才の時です。家の裏から走ってきた急な道路へ飛び出しました。その時、ゆんかん乗用車としようとして走っていたので、ブレーキを早くかけたので大したけがはありませんでしたが腹を強く打ち口も切れました。原因は私の急な飛び出しと左右をよくたしかめなうか。

### 事故は歩行者側にも責任

市浦中学校三年 三上 哲治

もはや交通戦争ともいわれる程の事態になった現在、私達は何をしたら良いのだろうか。テレビ等で報道されている事故は必ずと言っていい程運転者の前方不注意、わき見運転等が上げられています。

しかし、そこで私達が考えてみなければいけないのは、事故のない社会を作りたい事は、果たして運転者側のものですか。

方だけに責任があるのだから、うか、という事です。いくら名ドライバーでも、車が走っている前に急に飛び出して来られるは、どうにもならないと思うので、運転する人達はもちろんのこと、私達歩行者も充分注意して、一日も早く交通安全な社会を作りたい

# みのりの秋です

## 国民年金を納めましょう

爽りの秋です。今年もお米は豊作のようです。さて、あなたは国民年金を納めてしまいましたでしょうか。納めるのを忘れたりして「たまっていく」といらい

ろ不利なことになりま。国民年金からは、老令年金、障害年金、母子年金、葬子年金、遺児年金、寡婦年金、通算老令年金、寡令一時金の八種類の給付があります。

このうち、障害年金、母子年金、葬子年金、遺児年金は、かり金を納めるに納めていせんと支給されないことでもあります。納期限までに納めていなければ、交通事故で夫に死なれた方や、出稼先で亡くなった方の遺族でせぬく年の年金がうけられぬ気の毒な例もあります。国民年金の納め方で、秋の収穫時に一年分をまとめて納める人も見うけられます。

すが、この方法ですと万一のとき年金がもらえないことにもありますので、この秋にまとめて納めたい人は、今年分と来年分も前もって納めておけばまったく安心です。前もって一年分を納めますと、かけ金も割引きになりお得です。国民年金のかけ金は納期までに必ず納めるか、前納するようにしましょう。

## あなたのおそばに 役立つ郵便貯金

郵便貯金は国の財政投融資の重要な原資として、地方公共団体や公社、公団、公社、公庫などに融資され、国の経済の発展、国民生活の安定に大きな働きをしています。最近では、中小企業金融公庫や国民金融公庫などを通じて、お医者さん、各種中小企業などに貸し出されるほか、学校、道にも融資され、県、市、村路、病院の建設や上下水道の拡充、公葬助立等やたくしたちのくらしをより豊かに、住みやすく、便利にするために役立つ、おりま

いは、最近脚光を浴びている東北各地の地域開発に、つそう貢献することです。本村融資額は 五千二百万円

四十七年六月末現在の資金運用部資金(総額十八兆円)における郵便貯金は十兆円で、全体の半分を上を占めており、市浦村では、ことし三月末で五千二百万円の財政投融資をうけております。

利、便利な郵便貯金をいっそう利用していただくよう奨励運動を展開しております。豊かな家庭、住みよい社会をつくるためにご協力をお願いいたします。(相内郵便局)

### NHKだより

本屋さんには「グラフィック」NHKは放送を一段層たのしく見ていただくために「グラフィック」を毎月二回(一日、十五日)発行しております。東京からご家庭へ直接郵送されるので本屋さんではあつかってありません。

内容は、NHKテレビでおなじみの番組を写真を中心に、出演者の横顔を紹介したり、スタジオ裏はなし

が、この方法ですと万一のとき年金がもらえないことにもありますので、この秋にまとめて納めたい人は、今年分と来年分も前もって納めておけばまったく安心です。

前もって一年分を納めますと、かけ金も割引きになりお得です。

国民年金のかけ金は納期までに必ず納めるか、前納するようにしましょう。

が、この方法ですと万一のとき年金がもらえないことにもありますので、この秋にまとめて納めたい人は、今年分と来年分も前もって納めておけばまったく安心です。



たのしみ

### 保健婦による御 相談談へどうぞ

保健婦による一般健康相談をつぎのとおり行ないます。仕事の合間を見てください。

- 二十五日 桂川分校(九時三十分から正午まで)
- 二十六日 役場会議室(相内地区・九時三十分から午後二時まで)
- 二十七日 太田生改センター(太田地区・九時三十分から正午まで)

身体障害者の更生、援助をはかるため、次のとおり身体障害者相談員が随座にいたる相談は気軽に利用ください。

- △相談員 長尾平内(十三番)
- △電話相内 一三五番

たはこは村内で 買いましょう

栄業指導を 行ないます 30日・太田で!

五所川原保健所では、三十日午前十時から太田地区のみなさを対象に生活改善センター前で、栄業指導

を行ないます。当日はキッチンカーにより栄養のある料理のしつかりたなどの指導をします。

役場の勤務時間 がかりました

十月一日から役場の勤務時間が次のようにかわりました。来月四日までです。△平日 午前八時十五分から四時十五分まで △土曜日 午前八時十五分から正午まで

二十本入り一個のたはこから十四円八二銭のたはこ消費税が村の収入になります。昭和四十六年度にはいたた消費税は、四百二十九万三千九百三十円でした。たはこは村内で!

# 善善親小学校 野球大会

# 十三小学校に優勝カップ

## ——脇元小を6—2で破る——



優勝カップを手を喜ぶ十三小学校チーム

十三小学校創立百周年記念第九回村内小学校親善野球大会は六日、秋晴れの十三小学校グラウンドで行なわれました。試合は相小対十三小から始められましたが、チームワークのよさと白川投手の好投にささえられた十三小チームが昨年の優勝校脇元小を6—2で破り優勝の栄冠を獲得しました。

### 第一試合 十三小チーム の逆転勝ち

相小  
01401 6  
10133 7  
十三小

相小の村山投手は直球が浮き、コントロールを乱したスキをつけて四、五回それぞれ三点ずつもぎとられた。それにも逆転勝ちをおさめた十三小のフアイトは大したものだった。相小は投手交替の機会をのがしたのが敗因。

### 第二試合 一日の長ある 脇元小チーム

太田小  
10201 4  
20201 5  
脇元小

両チームとも全力を出しきって互角に試合を展開したが、一日の長ある脇元小に軍配があがった。この一戦で太田小の斎藤二塁手は、四年生で初出場でありながら、よく健闘し再三のピンチをきりぬけ注目された。

### 第三試合 成田投手の 投打ひかる

相小  
23251 19  
01000 1  
太田小  
相小ナインのバットがよ

く振り切れ大量点をとる。太田小は相小成田投手の直球にバットが合わず、わずかに一点に終わった。太田小の武田投手は、試合で三個のフライをとり、味方の危機をすくった。相小の成田投手は守ってよく、打っては三本のヒットを放つなど光っていた。

### 第四試合・決勝

十三小  
00302 11 6  
00002 2  
脇元小

脇元ナインは十三小白川投手の散投の球にタイムミンダが合わず、凡打をくりかえすばかり。一方脇元小の葛

### 白川君ら六人に個人賞

十三小

- △最優秀投手賞 白川雄三(十三小)
- △最優秀選手賞 中井研司(十三小)
- △美技賞 藤田昭彦(相小)
- △美技賞 葛西秀木(脇元小)
- △敢闘賞 武田勇三(太田小)
- △打擊賞 小山内直樹(

みんなで交通災害共済に加入し、もう一日(年額三百五十円)で大きな補償毎日、総務課窓口係で受け付けています。

西投手は第二試合のつかれから目ごろのスピードを欠き、十三小ナインにつかまり好球を打ちまくられた。十三小の左翼手と三塁手の美技が光っていた。



# 応永の乱

## 唐川城合戦の巻

### 山内 英太郎

南部勢はそれとは知らず  
 永正己酉元年(一、四二九)  
 (四月まで唐川城を包囲し  
 ていたが不審を覚えるに至  
 って一気に攻め登れば城兵  
 と見えた兵はワラ人形に  
 よみい着せ旗差物を立て  
 てた。城兵五百人は勇戦  
 奮闘して自ら城に火を放し  
 間道から難なく柴崎城へ落  
 ちのびた。この戦いで山王  
 金剛阿字三宗の寺院や胎藏  
 界の阿闍梨寺、禅林寺、長  
 谷寺、龍興寺、春品寺、三  
 井寺、遠江寺、壇林寺、應  
 野寺、洗禮神社、羽黒権現  
 等多くの神社仏閣宝物が焼  
 失し島有に帰したのは惜し  
 いことである。

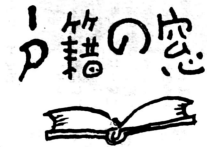
### 柴崎城合戦の巻

小泊柴崎城は十三溪の外  
 規模な城郭である。延元成  
 寛三年(一、三三八)の築  
 城であるといわれるが別の  
 説もある。  
 柴崎城の主力は既に盛季  
 と共に渡島に引揚げて磯野  
 勘太夫外二百五十人残留し  
 城を守っていた。唐川城に  
 陥落せしめた南部勢は余勢  
 をかって押し寄せた。柴崎  
 城の意表を突き下前の断崖  
 を登り一気に攻め入り落城  
 せしめ城兵は全部渡島に脱  
 出した。  
 想えば太古長輪修安日彦  
 の代より連綿として続き奥  
 州に君臨した大安東氏も祖  
 米よりの根拠地である十三  
 溪、東日流国を永久に失な  
 う事になった。敗れ渡島  
 に落ちゆく一族の長、盛季  
 や、その一族はさぞかし感  
 概無量であったであろう。  
 (落城の年曆については  
 諸説あり)

家来  
 鈴木弥九郎、佐藤民部、磯  
 野小太夫、大邑長時、相川  
 衛兵衛、菊地秀信、奈良直  
 兵衛、宮越甚七、赤平道長、  
 折戸重兵衛、塚本柱、天田  
 要治、成田藏人、船島藤吉、  
 山内孫内、三国長七、  
 木田庄平、古川佐太郎。  
 十三福島城主管領督  
 安東盛季  
 家来  
 那須与五郎、青山清實、大  
 高佐兵衛、中里宗吉、葛西  
 甚八、米屋光信、嶋海吾、  
 吾、新田左門、角田源内、  
 多田加茂、仲山兵介、三上  
 征五郎、杉代豊太郎、小島  
 正利、松田栄造、高松剛  
 吉、成瀬与三門、石松忠  
 正、大崎多一、斎藤一文  
 字、松橋源吾。  
 唐川城主管領輔佐  
 馬住督 安倍康季  
 家来  
 佐藤妙心、高屋左近、駒井  
 辰之進、筒井太郎、大沢賢  
 悟、安達美典、井沼八郎  
 大、高垣一平、野村与兵  
 四、津田村母、金井六郎、  
 大川宗俊、吉野清高、北畠  
 顯秀、小坂甚八、伊井正  
 賢、坂本多吉、小寺頼秀、  
 堀川友作、酒井兵部、中田  
 四郎、津村養邦、飯田善  
 吉、嵐小太郎、寺田越前、  
 増田玄一郎、大崎友成、大  
 友玄馬、東山陣十郎、三条  
 時風、間山伝吉、工藤祐  
 重、河内仁三郎、佐藤義  
 正、加藤良俊、須藤孝友、

小山作太郎、小野七郎兵  
 衛、木村多四郎、長尾辰之  
 進、藤原信頼、秋元玄内、小  
 椋徳与一、竹内源次郎、土  
 山内徳次郎、白川右近、土  
 井直勝、藤本義光、新田豊  
 吉。  
 柴崎城主 水軍大督  
 安倍次郎盛季  
 家来  
 磯野小源太、西川佐吉郎、  
 前田多四吉、横山慶一、三  
 浦野の道吉、秋田忠吉、松  
 眞基、田沢惣兵、瓜田伊  
 三郎、一乗寺虎之助、幸田  
 光二門。  
 東日流奥法部外之郡管領  
 督 藤崎安兼總主 兼季  
 家来  
 多田義光、北畠顯成、大井  
 亥之五、安田頼母、長沢三  
 郎、長谷部左三門、神兵右  
 門、武田備中、池田加  
 門、及川次郎七、茸彦次  
 郎、小川与吉、加川甚三、  
 鈴木実兼、太田孫吉、中川  
 源三郎、大木石吉、藤田金  
 次郎、笈田義茂、佐藤重兵  
 衛、佐々木久壽、杉田伝九  
 郎、斎藤虎吉、久保田榮次  
 郎、大塚仙之介。  
 右者殉戦の侍士である。  
 尚城主は青山城主青山彌  
 正のい殉死し他城主は存  
 命し他は皆討死したのであ  
 る。  
 元禄十年七月  
 奮龍寺死去後より  
 戦難を受け殉死した山王  
 及び阿呼寺の高僧は次のと  
 おりである。

阿呼寺住僧忍昇房四十五才  
 ・増林寺住僧十成房七十一  
 才、龍興寺住僧達明房八十  
 六才、山王俱舎寺住僧延命  
 房九十二才、山王律宗寺住  
 僧慈徳房八十二才、禅林寺  
 住僧八相房六十九才、山王  
 天台寺住僧賢理房四十七  
 才、山王臨濟寺住僧天海房  
 三十一才、山王日大寺住僧  
 堂住房五十二才、山王華嚴  
 寺住僧清高明房七十一才、山  
 王真宗寺住僧空寂房六十才、  
 右三法場の僧は南部勢  
 より金剛界胎藏界の法場を  
 護らんとて殉じたる僧侶  
 也茲に追善はかの法場をし  
 のびて追善供養したてまつ  
 る也  
 天文二年八月十一日  
 (一、五三三)  
 奮龍寺住僧 徹仙  
 万谷 雅彦(脇元) 昌  
 三和 光行(脇元) 良治  
 中山 順哉(磯松) 直美  
 木村 美華(十三) 正幸  
 上三 文子(相松) 晴雄  
 成田 惠美(脇元) 長五郎  
 三上 洋(相内) 照男  
 島津利加子(相内) 典明  
 三和 貫道(相内) 孝徳  
 三浦ひとみ(相松) 賢二  
 山田 浩史(脇元) 忠一  
 加藤 幸江(脇元) 豊  
 後藤惠美子(磯松) 政義  
 亀田 直子(十三) 勉  
 奈良 正一(十三) 三  
 教沢 竹子(北海道) 元  
 久子(秋田) 元  
 葛西 真幸(十三) 三  
 宮藤 洋子(十三) 三  
 (工藤) 真幸(十三) 三  
 (吉田) 英志(北海道) 元  
 菊池 靖子(磯松) 元  
 (武田) 達男(磯松) 元  
 (相川) 輝子(脇元) 元  
 (福土) 利男(中里) 元  
 (近藤) みつ(車力) 三  
 (木村) みつ(車力) 三  
 おくやみ申し上げます  
 掘尾善之助(十三) 56才  
 奈良 倉吉(太田) 78才  
 葛西 アサロ(脇元) 49才  
 村元 正恒(磯松) 69才  
 三浦 リナ(相内) 71才  
 成田平次郎(脇元) 81才  
 三橋嘉津義(十三) 34才  
 葛西 栄子(脇元) 41才  
 大川 ミノ(磯松) 90才



おくやみ申し上げます  
 掘尾善之助(十三) 56才  
 奈良 倉吉(太田) 78才  
 葛西 アサロ(脇元) 49才  
 村元 正恒(磯松) 69才  
 三浦 リナ(相内) 71才  
 成田平次郎(脇元) 81才  
 三橋嘉津義(十三) 34才  
 葛西 栄子(脇元) 41才  
 大川 ミノ(磯松) 90才